

☆皆谷親水公園 5つのふれあい体験☆

8月1日、皆谷親水公園において「5つのふれあい体験」が開催されました。

当日は朝からたくさん家族連れが訪れ、ヤマメのつかみ取りがはじまると、子どもたちは夢中になって探し、取ったヤマメを焼いてもらって食べたり清流での水遊びなど、自然を満喫していました。

このイベントは皆谷地区の皆さんが中心となって運営され、今年で10年目を迎えました。発足のきっかけは、地区の皆さんの話し合いの中で、公園の管理とともに何か目玉になるイベン



トを開催する意見が出されたことから始まりました。当時、県教育委員会では、心の教育と5つ（人、自然、本、家族、地域）のふれあい活動を推進していました。そこで、きれいな水と空気が、さわやかな風、緑や豊かな自然等に満ちた親水公園で遊びを通して、親子のふれあいが深まり、子どもの豊かな心が醸成されることを願い、「本」を「魚」に替えて「親水公園5つのふれあい活動」として毎年8月の第一日曜日にイベントを行っています。

訪れる方は年々増え、今年も天候にも恵まれて、たくさんのお子さんが水遊びを楽しんでいました。

公民館講座が開催されました

パン作り教室

7月24日、コミュニティセンター「やまなみ」調理室でパン作り教室が開催され、16名が参加しました。

1個目は100%の米粉を使用して作りました。パンが焼き上がり試食してみると、お店で買う米粉パンとは食感が違い、もちりして外はサクサク。おいしい焼き上がりに参加者の皆さんは終始笑顔でした。その他にもハムロールパンや残った米粉と小麦粉を合わせてチーズパンを作りました。

参加者は、美味しく焼き上がったパンを食べたり、おみやげに持ち帰るなど楽しい1日を過ごした様子でした。



おいしいパンが
焼き上がりました！

親子木工教室



8月8日、丸富建築工房において親子木工教室を開催しました。

3家族8人が参加し、事前に考えてきた図案を指導者の富田矩夫さん（安戸）にアドバイスを受けながら大きさや形を決めての挑戦です。工房にある機械を借りて裁断してもらい、ボンドや釘を使っての製作は、昼食をはさんで4時間余りも続けました。

和やかな雰囲気の中、本箱やイス、小物入れなどが完成し、その喜びに暑さも忘れるひと時だったようです。参加した子どもの一人は「お母さんと一緒に作ることができて楽しかった！」と話していました。